



図書館だより



2020/11/17 発行 大阪府立寝屋川高校図書館

☆「1000 ページ読書マラソン」読書カードの提出はお忘れなく！

図書館では、読書週間にあわせて「読書マラソン」を行っています。決められた期間内に読んだ **本のページ数** をはかります。

部門は3種類。

「ミニマラソン部門」… 寝屋川高校図書館の本を1冊、

「ハーフマラソン部門」… 寝屋川高校図書館の本を500ページ以上、

「フルマラソン部門」… 寝屋川高校図書館以外の本でもOK。1000ページ以上（特典あり）

＜フルマラソンの特典＞

寝屋川高校図書館の本なら＜100ページ＞が、

『寝屋川高校の100冊』の本なら＜200ページ＞が加算されます。

各部門の決定は「読書カード」提出時でOK！完走された方には景品があります。

また、フルマラソン部門で1000ページを超えて、たくさん読んだ＜トップ10＞の方にはレアな景品を考えています。

＜景品の一例＞

- ・空想科学図書館通信（週刊）約1年分
- ・図書館前に掲示していたポスター
- ・雑誌「付録」（布バックやクリアファイルなど）
- ・ピーターラビットのマケカップ
- ・図書カード1000円分、500円分 などなど



読書カードの提出締め切りは **11月20日(金)** です。お忘れのないように。

表彰式は **11月30日(月)放課後** です。ご予約ください。

どんな本あるかな？ 特集コーナー

＜倍返しだ!! 池井戸潤フェア＞

半沢直樹 最新刊! **アルルカンと道化師** 池井戸潤 著

東京中央銀行大阪西支店の融資課長・半沢直樹のもととある案件が持ち込まれる。大手IT企業ジャッカルが、業績低迷中の美術系出版社・仙波工芸社を買収したいというのだ。大阪営業本部による強引な買収工作に抵抗する半沢だったが、やがて背後にひそむ秘密の存在に気づく。

半沢直樹シリーズ 以外もおもしろい! 池井戸潤を堪能しよう。

＜図書館報連動企画 読書感想文はこんな本で書かれていた♪＞

読書感想文にあわせてその本も読めば、読書はもっと楽しくなる！

☆新着図書の案内

＊ ＊ ほかにもあります。図書館で見てください。 ＊ ＊

こころと身体の心理学 山口真美 著 岩波ジュニア新書

SNSやバーチャルリアリティが普及し、身体のとらえ方は多用化している。一方でリアルな痛みは自分の存在を実感させ、他者の痛みにも気づかせてくれる。第一線の科学者が自身の病とも向き合って解説した、今を生きるための身体論。

自分の薬をつくる 坂口恭平 著

誰にも言えない悩みは、みんなで話そう。坂口医院の円診察室、開院！

実践自分で調べる技術 宮内泰介、上田昌文 著 岩波新書新赤版 調査の設計から、文献・資料の扱い方、聞き取りの方法、データの整理、発表や執筆まで、練習問題を交えながら、調査を意義あるものにする手順とコツを詳しく解説。小中高の探究学習にも活用できる入門書。

地政学：サクッとわかるビジネス教養 奥山真司 監修 新型コロナウイルス後、中国がより台頭する！？イギリスにとってEU離脱がチャンスな理由。アメリカにとって超重要な沖縄基地。本当の世界情勢がわかる！防衛のプロへも指南、地政学の第一人者が伝授！

コータリン&サイバラの介護の絵本 神足裕司 著、西原理恵子 画

老人ホーム検索サイト「みんなの介護」の人気連載「コータリさんからの手紙」で大反響！「要介護5」のコラムニストが描く愛と介護の日々。

ひきこもれ 新装版：ひとりの時間をもつということ 吉本隆明 著 SB新書

世の中に出張っていくことがそんなにいいこととは、どうしても思えない。家に一人でこもって誰とも顔を合わせずに長い時間を過ごす。まわりからは一見無駄に見えるでしょうが、「分断されない、ひとまとまりの時間」をもつことがどんな職業にもかならず必要なのだ。

最新知見で新型コロナとたたかう 岡田晴恵 著 岩波ブックレット

若くても、重症化も合併症も可能性あり。後遺症も怖い「常識破り」の新型コロナウイルス感染症COVID-19。原因ウイルスの正体とは？対抗・防衛手段となる検査方法とは？真の“経済活動と感染拡大抑制の両立”のために、必要最低限の最新の科学的知見を基本から解説する。

リュウジ式悪魔のレシピ：ひとりで人間をダメにするウマさ！ リュウジ 著

ひとりで「人間をダメにするくらい」おいしいのに「最短で、最高の味が作れる」ことを考え抜きました。しかも、掲載の半分は「低糖質」。悪魔的においしいのにとんでもなく実用的なレシピ！

買い物難民対策で田舎を残す 村上稔 著 岩波ブックレット

超高齢社会と地方の過疎、都市の過密により深刻さを増す買い物難民に対し、各地でさまざまな対策が展開されている。持続可能なやり方で「田舎を残す」ことにこだわる移動スーパーの先駆者が、公民連携など各地の先進事例を紹介しつつ、ピンチをチャンスに変える手法を伝える。

少年と犬 馳星周 著 家族のために犯罪に手を染めた男。拾った犬は男の守り神になった（男と犬）。仲間割れを起こした窃盗団の男は、守り神の犬を連れて故国を目指す（泥棒と犬）。壊れかけた夫婦は、その犬をそれぞれ別の名前呼んでいた（夫婦と犬）。犬を愛する人に贈る感涙作。

糸 林民夫 著

北海道で生まれ育った高橋連は、花火大会で出会った園田葵に一目惚れ。彼女が義父から虐待されていることを知るが、まだ中学生の連には何もできなかった。それから八年。連は地元のチーズ工房で働き、葵は東京にいた。それぞれの人生を歩んできた男女が、再び巡り逢うまでの物語。

サロメ 原田マハ 著 退廃に彩られた十九世紀末のロンドン。病弱な青年だったピアズリーはイギリスの代表的作家で男色家のワイルドに見いだされ、『サロメ』の挿絵で一躍有名画家になった。二人の禁断の関係はピアズリーの姉やワイルドの同性の恋人を巻き込み、四つ巴の愛憎関係に。

虎と月 柳広司 著 父は虎になった。幼い頃と母を残して。いつかは、ほくも虎になるのだろうか…。父の変身の真相を探るため、少年は都へと旅に出た。ラストの鮮やかなどんでん返し！中島敦の名作「山月記」を、大胆な解釈で生まれ変わらせた新感覚ミステリ。

読書はあとから効いてくる!!～たくさん本を読もう～